



農業を知ろう



給食協会では、食育(地産地消)の一環として、北九州市の農業や学校給食の理解を深めてもらうために収穫体験を行っています。

今回は、5月30日(火)門司区萩ヶ丘小学校5年生66名が小倉南区の瀬戸さんの畑で“たまねぎ”の収穫体験を行いました。

瀬戸さんから収穫方法を聞き、
いよいよたまねぎの収穫体験
が始まります。



「どれにしようかな・・・」
大きなたまねぎを5個探し、袋に
入れます。

たまねぎは葉が倒れたら、収穫の
タイミングです。
みんなどんどん抜いていきます。



瀬戸さんは「おいしいたまねぎを子どもたちに
喜んで食べてもらいたい」という思いでたまね
ぎ作りを始めたそうです。瀬戸さんこれからも
おいしいたまねぎをたくさん作ってください。